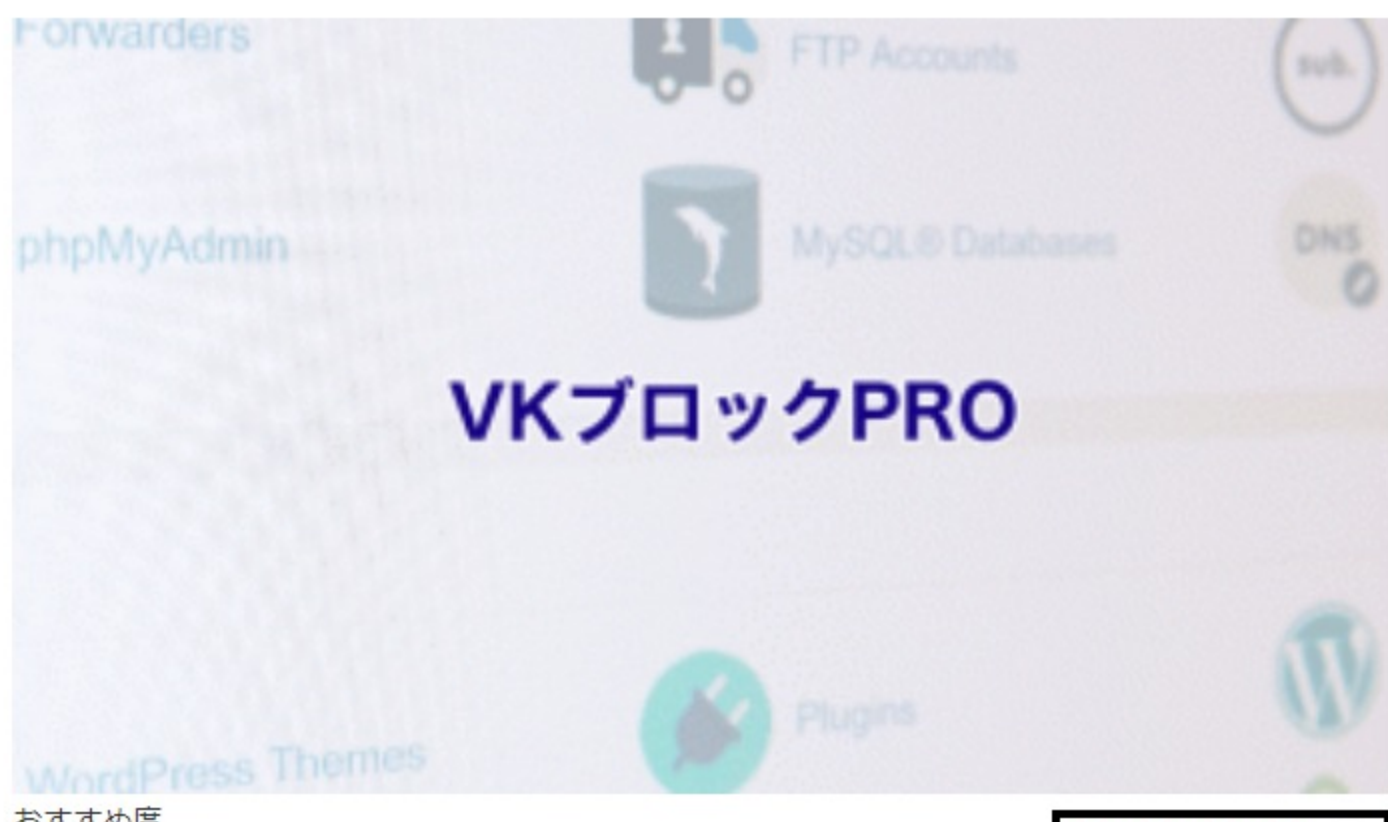


# ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO アイコンのマニュアル

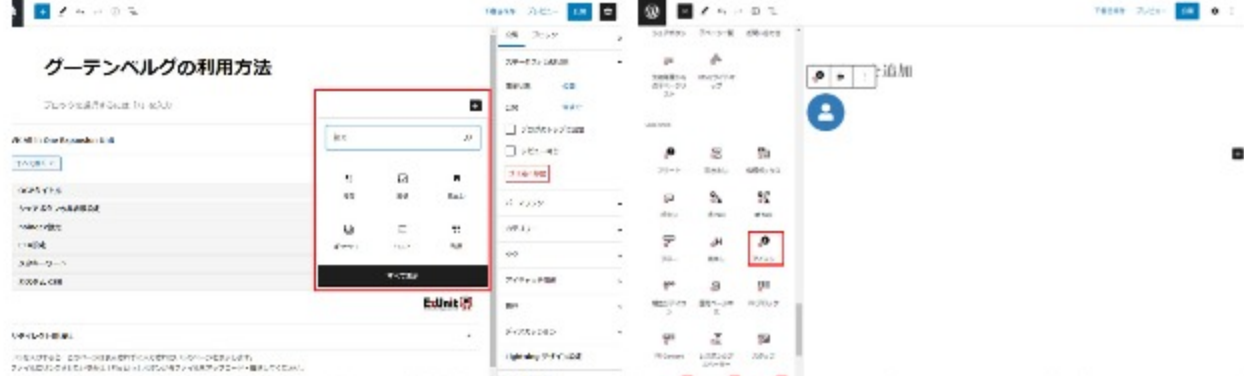


おすすめ度



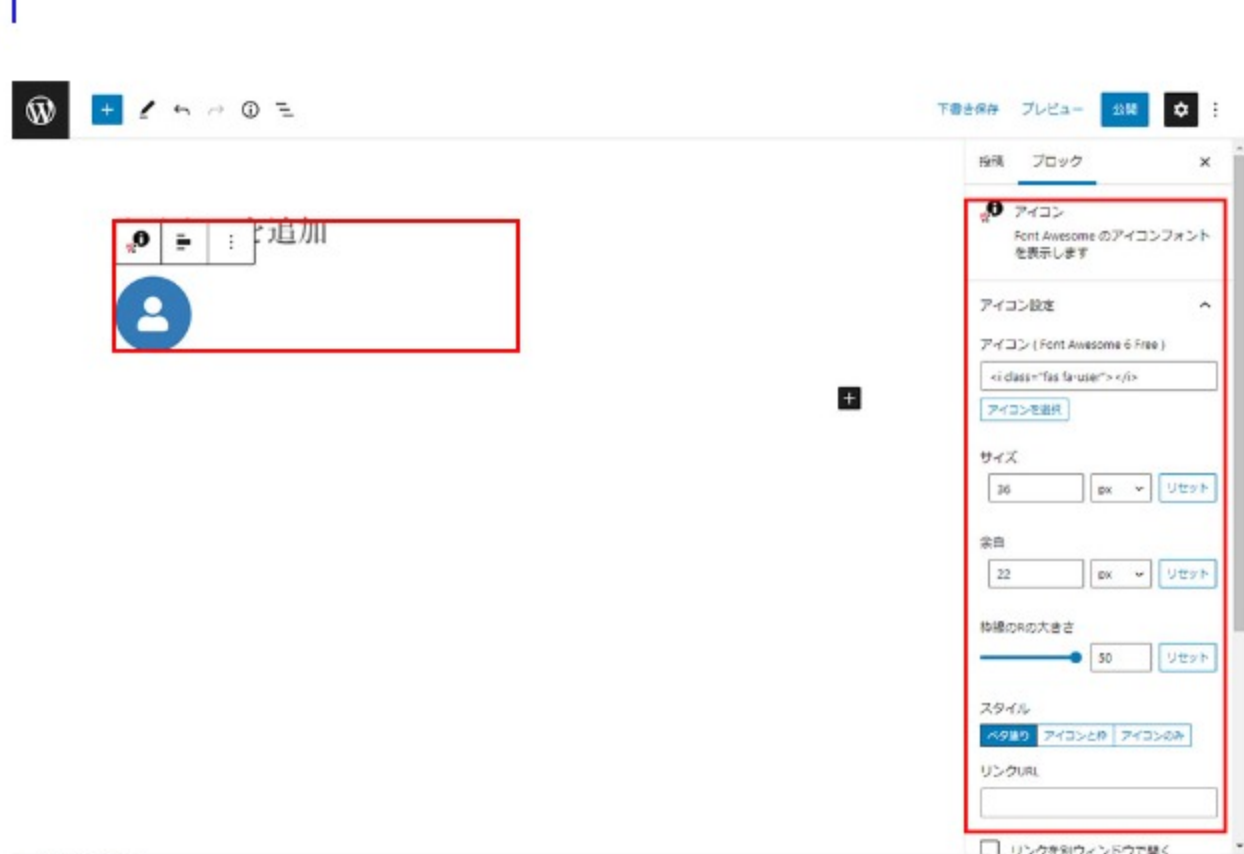
## 図表による使い方マニュアル

### STEP 1 アイコン 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「アイコン」を選択。

### STEP 2 アイコン 設定



アイコン設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。  
※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

### アイコン 設定できる内容

- アイコン  
Font Awesome のアイコンフォントを表示します。
- ブロック挿入時の場合
- アイコン設定
- サイズ
- 余白
- 枠線のRの大きさ
- スタイル
- リンクURL
- 色
- 高度な設定：追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

### アイコン 挿入時（メニューバー）の設定



アイコンメニューバー

### アイコン 選択アイコン

アイコン現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

アイコン選択肢

### アイコン 位置揃え

入力したアイコンを左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

### アイコン ブロック編集

アイコン設定できる内容

アイコンブロック編集

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

## アイコン まとめ

アイコンはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「アイコン」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「アイコン」をお試しく下さい。